

特別支援だより

令和6年9月6日発行 No.2

矢口特別支援学校長 阿出川 千賀子

本号作成 特別支援部 大平 佐藤

グッズの紹介

学校には、児童・生徒の学習や生活上の困難を少なくするための教材教具があり、適宜利用しています。学校でのお試しを希望する方は、担任の先生までお声掛けください。

<p>■学童イス用クッション■</p> <p>正しい姿勢をサポートする学童イス用のクッションです。背中と底面にバックル付きのベルトが付いています。椅子にしっかり固定することができます。</p>	<p>■重たいベスト・毛布■</p> <p>感覚統合を養うグッズです。不安を和らげ集中力を高める効果が期待できます。強い感覚刺激を求める子どもたちに人気のある感覚グッズのひとつです。</p>	<p>■センサリーツール■</p> <p>センサリーツールとは、その子のセンサリーニーズ(感覚欲求)に応えることで、子供たちの感覚に働きかけ、様々な行動調整を行うための感覚刺激教具です。</p>
		
<p>■音声出力型 コミュニケーションエイド■</p> <p>4つのメッセージの録音と再生ができます。またメッセージを3つの場面に分けて、合計で6分間の録音ができます。</p>	<p>■イヤーマフ■</p> <p>耳全体を覆うタイプの防音保護具です。大きな音が苦手など聴覚過敏の症状を緩和します。</p>	<p>■読書補助具■</p> <p>黄色のラインがセンターにある、置き型ルーペです。行の読み取りのばらつきを防いで、目にかかるストレスを軽減します。</p>
		

学校公開について

7月9日(火)に第1回学校公開を実施しました。放課後等デイサービス、地域の関係機関等から約20名の方が来校され、児童・生徒の学習の様子を参観されました。第2回は9月24日(火)に実施予定です。

副籍交流について

直接的な交流の事前打合せが、7月末までに全て終了しました。今年度、直接的な交流・間接的な交流を希望された方に、本日「実施計画書兼実施報告書」を配布しましたので御確認ください。